

● 中国

松本憲治

広島。 続くコロナ禍の中、広島交響楽団は、冠コンサート系の公演中止（順延を含む）が相次いだ。それでも自己主催の定期演奏会などは、昨年の経験の中さまたまな処置を施しつつ開催。ただ、海外からの招聘指揮者、ソリストたちは来日できず、急遽国内の指揮、ソリストをあて、曲目を変更しての開催。会場は全て広島文化学園HBGホール。

- ・2月10日 第408回定期演奏会／指揮：下野竜也／チェロ：マーティン・スタンツェライト（広響首席奏者。アレクサンドル・クチャーゼフに代わり）／ピアノ：野田清隆／ストラヴィンスキー：バレエ音楽「ペトリュシカ」（1947年版）など
 - ・3月7日 第409回定期演奏会／指揮：熊倉優（バスカル・ロフエに代わり）／ピアノ：萩原麻未（エディクソン・ルイスに代わり）／ラヴェル：ピアノ協奏曲ト長調など
 - ・3月11日 第401回定期演奏会（2020年6月中止の公演をこの日に延期公演）指揮：下野竜也／ハープ：吉野直子／ヴァイオリン：徳永二男／コロンゴルト：ヴァイオリン協奏曲ニ長調作品35など
 - ・4月18日 第410回定期演奏会／指揮：下野竜也、秋山和慶（クリスティアン・アルミンクはコロナで来日できず）／三善晃：祝典序曲（下野 指揮）／ブラームス：大学祝典序曲ハ短調作品80（秋山 指揮）など
 - ・5月30日 第411回定期演奏会／指揮：尾高忠明（準・メルクルに代わり）／リヒャルト・シュトラウス：交響詩「英雄の生涯」作品40など
 - ・6月11日 第412回定期演奏会（観客50%）／ヴァイオリン&コンサートマスター：フォルクハルト・シュトイデ／メンデルスゾーン：ヴァイオリンと弦楽のための協奏曲ニ短調など
 - ・7月9日 第413回定期演奏会／指揮：井上道義（ジェームス・フェデックに代わり）／ヴァイオリン：金川真弓／ブリテン：ヴァイオリン協奏曲作品15など
 - ・9月11日 第414回定期演奏会／指揮：鈴木秀美／ヴァイオリン：神尾真由子（Hnハビエル・ボネに代わり）／メンデルスゾーン：交響曲第4番イ長調作品90「イタリア」など
 - ・10月15日 第415回定期演奏会／指揮：クリスティアン・アルミンク／ピアノ：江口玲（ルーカス・ゲニューシャスに代わり）／ヒンデミット：ウェーバーの主題による交響的変容など
 - ・11月5日 第416回定期演奏会／指揮：下野竜也／ピアノ：横山幸雄（クシシュトフ・ヤブウォンスキに代わり）／チェロ：伊東 裕／ジェラルド・フィンジ：弦楽のための前奏曲ハ短調作品25など
- その他、特集シリーズであるディスクカバー・シリーズは、6月、8月、10月に。また、昨年中止順延となった「ベートーヴェン生誕250周年交響曲シリーズ」を21年度の7月に開催。指揮はいずれも下野竜也。

音楽の花東（名曲コンサート）シリーズも5月は延期となったが、11月21日（日）は実施。

「市民第九」として36年続いている「RCC第九」（中国放送主催）は、一般公募合唱を中止し合唱：エリザベト音楽大学／指揮／下野竜也／管弦楽：広島交響楽団で観客50%、ライブ配信で開催。

ひろしまオペラ・音楽推進委員会制作のオペラ「ドン・ジョヴァンニ」8月21・22日は中止。芸術監督・演出：岩田達宗／指揮：川瀬賢太郎／管弦楽：広島交響楽団／合唱：広島オペラルネッサンス合唱団。オペラ「ヘンゼルとグレーテル」9月25日は中止。

細川俊夫音楽監督のHiroshima Happy New Earシリーズ28「音楽の深淵を求めて」が3月8日に。ピアノ：北村朋幹。

広島オペラアンサンブル公演「コシ・ファン・トゥッテ」7月9日は公演中止、「フィガロの結婚」11月27、28日。音楽監督・指揮：齊城英樹／演出：豊田千晶／演奏：広島センチュリー管弦楽団。広島シティーオペラ「トゥーランドット」が9月11、12日に。音楽監督・指揮：奥村哲也／演出：三浦安浩。

福山。10月14日～17日予定の「ばらのまち福山国際音楽祭」は昨年に引き続き全公演中止。実行委員会委員長にリーデンローズ館長・作田忠司、総合プロデューサーに池辺晋一郎、オケは広島交響楽団、兵庫文化芸術管弦楽団をはじめ、ソリストに内外の実力者を当て、16公演の構え。残念である。

三原。三原市の芸術文化センター・ポポロ館長に就任した片山杜秀プロデューサー「下野竜也×広響・日本音楽奇譚」が片山のブレ・レクチャー付きで10月3日に。副題が「北の大地の詩篇～（伊福部昭）の段」。また地域事業としての3月14日「ポポロで第九を歌おう」は中止。

東広島。ヴィータ・ムジカール第18回公演が2月21、23日にオペラ「蝶々夫人」を。指揮・演出：もりてつや／ヴィータ・ムジカール管弦楽団、合唱団。

廿日市。芸術文化振興事業団が運営管理する「はつかいち室内合奏団“SA・KU・RA”」が前年立ち上げられたが、昨年度に続き21年度も特別演奏会が中止。指揮：澤和彦を予定。地域に親しまれるというコンセプトのこの合奏団は、他に公募合唱団と「平和コンサート」、また地域の小学校16校の訪問コンサートは継続している。

岡山。岡山フィルハーモニック管弦楽団。

- ・1月17日 ニューイヤー・コンサート／指揮：キンポー・イシイ／ピアノ：梅村知世。モーツァルト／ピアノ協奏曲 第21番 K.467など。定期演奏会は、
- ・第67回3月14日／指揮：熊倉優（ハンスイェルク・シェレンベルガーに代わり）／ヴァイオリン：竹澤恭子。第68回5月23日／指揮：太田弦／ヴァイオリン：福田 廉之介／ヴィオラ：赤坂智子。第69回定期演奏会7月4日（日）／指揮：園田隆一郎／チェロ：佐藤晴真。第70回10月17日／指揮：ハンスイェルク・シェレンベルガー／ギター：荘村清志

島根。6月27日に広島交響楽団の第28回島根定期演奏会（松江）が松江総合文化センター・プラバホールで。指揮：下野竜也／ヴァイオリン：豊嶋泰嗣／オルガン：室住素子。3月14日グラントワ大ホールでグラントワ弦楽合奏団 第10回定期演奏会／指揮：加藤幹雄／ゲスト：東京アーティストツ合奏団／杉本さえみ（Fl）など。

山口。シンフォニア岩国では3月27日にN響メンバーによる室内オーケストラファミリーコンサートを低料金で。また10月8日～11月25日山口県の主だった7つの都市で「元氣やまぐち創造プロジェクト～国内プレーヤーによる音楽の祭典」を開催。文化庁のアートキャラバン事業。在住のチェロ奏者田中雅弘の呼びかけ。

鳥取。昨年はコロナ禍による中止だったが、第38回アザレア音楽祭2021が5月9日～6月19日まで開催。22本の在住演奏家のリサイタル中心。倉吉未来中心大ホールが改修完了、とりぎん文化会館で来年度「ドン・ジョヴァンニ」の制作開始。